

(様式 1)

- ・ 本文書は申請時から事後評価に至るまで一貫して使用し追記していく事を想定しています。従って場面毎に適合しない項目もあります。記載前にコメントの記載をよくお読み下さい。
- ・ 青字、黒字の「※」を必ずご一読いただき作成の際にご留意ください。
- ・ グレーアウトされた箇所は記載不要です。
- ・ 入力欄は指定の無い限り変更可ですが、ページ割については読みやすさをご配慮下さい。
- ・ 文字の大きさも適宜変更して結構ですが、フォントは 8 以上として下さい。

**日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業**  
**令和 4 年度 二次公募 研究開発提案書**

研究開発課題名 (英語表記)	〇〇を標的とした〇〇病の治療開発 Study of 〇〇		
公募名	希少難治性疾患の病態解明研究(病態解明・若手) (※公募要領を参照)		
研究開発期間	契約締結日～ 令和 7 年 3 月 31 日 (2.5 年間) ※研究がこれ以前の時期に完了する予定の場合、その時期を記載ください。		
ヒト全ゲノムシーケ ンス解析	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない ※いずれかに <input checked="" type="checkbox"/> 。実施する場合、ヒト全ゲノムシーケンス解析プロトコール様式 を提出。		
e-Rad 研究分野 (主) キーワード	〇△□、〇□△ (※e-Rad の研究分野 (主) の「キーワード」を記載)		
研究開発代表者 氏名	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇	
	(漢字等)	〇△ 〇□ Yyyy Yyyyyy	
所属機関 (正式名 称)	〇〇〇〇大学		
住所	〒XXX-XXXX XXXX 県 XXXX 市 XXXX1-2-3		
電話番号※2			
E-mail※2	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
役職	△△△		
経理事務 担当者氏名	□□ □□	経理担当部局名・ 連絡先等	〇〇〇〇大学管理部〇〇課 電話番号： E-mail アドレス：
研究開発分担者 氏名※1	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇 ※全ての分担者について記載	
	(漢字等)	□□ 〇〇 Ms. Zzzz Zzzzz	
所属機関 (正式名 称)	△□大学		
住所	〒XXX-XXXX XXXX 県 XXXX 市 XXXX4-5-6		
電話番号※2	XX-XXXX-XXXX		
E-mail※2	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
役職	△△△		
経理事務 担当者氏名	〇△ 〇△	経理担当部局名・ 連絡先等	△□大学管理部〇〇課 電話番号： E-mail アドレス：

※1 研究開発分担者氏名等は全ての分担者について記載、また、人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

※2 電話番号及び E-mail は迅速に連絡可能なものを記載してください。

## 各年度別経費内訳

## (1) 全体経費

(単位：千円)

大項目		中項目	第1年度 (R4年度)	第2年度 (R5年度)	第3年度 (R6年度)	計
直接 経費	1. 物品費	設備備品費	4,000	1,000	0	5,000
		消耗品費	2,000	4,000	4,000	10,000
	2. 旅費	旅費	0	500	500	1,000
	3. 人件費 ・謝金	人件費	2,500	2,500	4,000	9,000
		謝金	0	0	0	0
	4. その他	外注費	0	2,000	1,000	3,000
その他		1,500	0	500	2,000	
直接経費小計			10,000	10,000	10,000	30,000
間接経費 (30%) (上記経費の30%目安*)			3,000	3,000	3,000	9,000
合計			13,000	13,000	13,000	39,000

※間接経費は直接経費の30%以下とします。

## (2) 機関別経費

(単位：千円)

種別	機関名	第1年度 (R4年度)	第2年度 (R5年度)	第3年度 (R6年度)	合計
代表機関	大手町大学	10,400	10,000	13,000	33,400
分担機関1	日比谷大学医学部附属病院	2,600	3,000	0	5,600
分担機関2					
分担機関3					
研究開発費合計額		13,000	13,000	13,000	39,000

※必要に応じて、分担機関（行）を追加してください。

## (3) 直接経費の具体的な内訳や使用目的

※主な支出につき支出計画を具体的にお示し下さい。この妥当性は審査項目に含まれます。

- ・●●研究における●●に用いる●●の購入：●●千円
- ・▲▲研究における▲▲のための支出：▲▲千円

## 研究開発代表者及び研究開発分担者

※エフォート率：「B-1. 病態解明・若手」及び「B-2. 病態解明・異分野」では研究開発代表者のエフォート率は20%以上としてください（公募要領15章参照）。

※研究開発分担者分担者欄は適宜追加ください。

	氏名 生年月日 (年齢：令和4年 4月1日時点) 研究者番号	所属研究機関 部局 役職 (所属機関と、主たる研 究場所が異なる場合は、 主たる研究場所につい ても記載のこと。)	現在の専門 学位(最終学歴) 学位取得年 本研究における役割分担	第1年度 (R4年度) 研究経費 (千円) ※直接経 費を記載 ください	エフオ ート (%)
研究開発代表者	○△○□ S49/11/11 (XX) 12345678	○○○○大学	△△△	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	△△博士(○○大学) H14年		
		△△△	△△△		
同上	/	(主たる研究場所) △□大学	/		
		△△△学部△△△学科	/		
		□□□	/		
研究開発分担者	□□○○ S50/11/11 (XX) 98765432	○○○○大学	△△△	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	△△博士(○○学)		
		△△△	△△△		
同上	/	(主たる研究場所) △□大学	/		
		△△△学部△△△学科	/		
		□□□	/		
研究開発分担者					
計 2 名			研究開発経費合計	X, XXX	

## 協力企業・導出先企業

企業名	協力内容
株式会社▲▲	●●に関する情報提供。

※ここに記載いただく企業等及び研究開発代表者・分担者の情報は、被評価者の情報として、個々の課題評価委員の利益相反マネジメントの判断に用いられます（利益相反マネジメントの対象として評価委員から申告があったときは、原則として当該評価委員は本研究開発提案の評価に携わらないものとします）。このことを念頭に、研究成果としての医薬品等の導出予定企業、臨床研究デザインやデータマネジメントを担当する企業、研究資金を提供するなど、本研究開発提案に参加している企業を漏れなく記載してください。また、e-Radでも同じ情報を入力していただくことになりますので、申請に当たってはお手元に控えておいてください。



<p>12. ターゲット・プロダクト・プロファイル (TPP)</p>	<p><input type="checkbox"/> 採択条件として TPP の明記が求められる公募枠 (下欄を記載)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の公募枠 (下欄記載不要)</p> <p>候補物名 (一般名又は化学名):</p> <p>薬事申請上の分類:</p> <p><input type="checkbox"/> 新有効成分含有医薬品、<input type="checkbox"/> 新投与経路医薬品、<input type="checkbox"/> 新効能医薬品、<input type="checkbox"/> 新剤形医薬品、<input type="checkbox"/> 新用量医薬品、医療機器 (<input type="checkbox"/> 新医療機器 <input type="checkbox"/> 改良医療機器 (臨床あり) <input type="checkbox"/> 改良医療機器 (臨床なし) <input type="checkbox"/> 後発医療機器 (承認基準なし) <input type="checkbox"/> 後発医療機器 (認証基準あり) <input type="checkbox"/> 不明・未定 (想定する申請区分: ) <input type="checkbox"/> その他 ( )</p> <p>想定効能・効果:</p> <p>剤形・用法 (医療機器の場合は用途 (検査、治療等) とクラス分類 [審査前の場合はそのように考える理由を記載]):</p> <p>ポジショニング:</p> <p>① 疾患の現状 (診断基準、発病機構の解明状況、長期にわたる支障の程度)</p> <p>② 現在の治療法</p> <p>③ 既存治療法との優位性</p> <p>④ 医療上 (承認取得後の診療ガイドライン等) での位置づけ</p> <p>⑤ 承認取得後の患者へのメリット</p> <p>有効性:</p> <p>安全性上の課題:</p> <p>臨床開発における課題 (医療機器の場合は、品質・耐久性・信頼性等機器の性能に関する課題の有無に加え、QMS 省令に適合して製造するための準備状況、今後の計画についても記載):</p>
<p>13. ガイドライン作成資格基準について (エビデンス創出研究等、ガイドライン作成にデータを提供する場合の研究内容の場合は記載)</p>	<p>作成・改訂を予定する診療ガイドライン等に関する関連学会が定める診療ガイドライン策定に<b>参加できない資格基準 (※)</b>について</p> <p><input type="checkbox"/> 該当しない、または資格基準が存在しないことを確認した</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する</p> <p>※資格基準は日本医学会「診療ガイドライン策定参加資格基準ガイダンス」を参考に作成されたような関連学会の参加資格基準を指します。選択ミスに注意してください。</p>

## 【1.2 研究開発全体の内容】

※研究開発の全体計画をご記載下さい。研究の背景・必要性、目的・ねらい、特色・独創性、類似研究・競合に対する優位点・国際的に見た研究の立ち位置、本研究課題終了時に期待される成果、将来展望について記載してください。複数年計画の場合は、全体計画と年次計画との関係がわかるように記載してください。引用した論文は番号を付け、3. 研究業績へ紐付けてください。

<p>1. 概要等</p> <p>【研究の背景・必要性】 ○○○。</p> <p>【目的・ねらい】 ○○○。</p> <p>【特色・独創性】 ※「B-1. 病態解明・若手」及び「B-2. 病態解明・異分野」では希少難治性疾患に対して、新たな探索・同定による画期的な治療法や診断法を開発するための革新性、独創性を具体的に記載してください ○○○。</p> <p>【疾患モデル生物の妥当性（疾患モデル生物を使用する場合のみ記載）】 ※「B-1. 病態解明・若手」及び「B-2. 病態解明・異分野」について、疾患モデルを使って病態解明を行う際には、その疾患モデルが本事業で対象とする希少難治性疾患に特異的なモデルであること、他の疾患モデルを使用する場合には、その妥当性を記載ください ○○○。</p> <p>【類似研究・競合に対する有意点・国際的に見た研究の立ち位置】 ○○○。</p> <p>【本研究課題終了時に期待される成果】 ※「B-1. 病態解明・若手」及び「B-2. 病態解明・異分野」では学術的、社会的メリットを具体的に記載してください。また、提案する研究開発が本事業の画期的な「医薬品」、「医療機器等」、「再生・細胞医療・遺伝子治療」のどれかの実用化、又は診療に直結するエビデンス創出研究分野に繋がることかについて記載ください ○○○。</p> <p>【将来展望】 ※「医療機器ステップ1」については、研究開発の継続判断に利用する試験を特定し、その判断基準を明記し説明すること。（例えば、XX 試験において YY の抑制率が ZZ% を超過した場合、開発を中止する等） ○○○。</p>
<p>2. 異分野融合によって病態解明を目指す研究開発であるか（病態解明・異分野融合のみ記載）</p> <p>【研究代表者の研究専門分野】 ○○○。</p> <p>【新技術を使って何をパラダイムシフトするのか】 ○○○。</p> <p>【異分野融合することで何が生まれ、なぜ対象となる疾患の病態が解明できるのか】 ○○○。</p> <p>【異分野の研究者とどのような取り組みを行い、研究を進めるのか】 ○○○。</p>



【目指す破壊的イノベーションとは（医歯薬系研究者の応募のみ）】

〇〇〇。

2. 導出予定企業及び研究開発費の内訳について（医療機器のみ記載）

【導出予定企業の支援内容】

※研究期間内及び研究期間終了後に医師主導治験を実施する場合の導出予定企業の支援内容（業務、ノウハウ、費用等）や役割（予定含む）を記載ください。

〇〇〇。

【導出企業への譲渡条件（予定）】

※製造販売承認を実施する際の導出企業への譲渡条件（予定）を記載ください。

〇〇〇。

【競争優位性、競争戦略について】

※導出予定企業がある場合は「競争優位性（対抗品がない）、競争戦略（周知する）」への見解を確認し記載ください。

〇〇〇。

【研究開発費の内訳について】

※研究開発費の内訳については「目的、内容、支払い先」の概要をわかる範囲で明記ください。

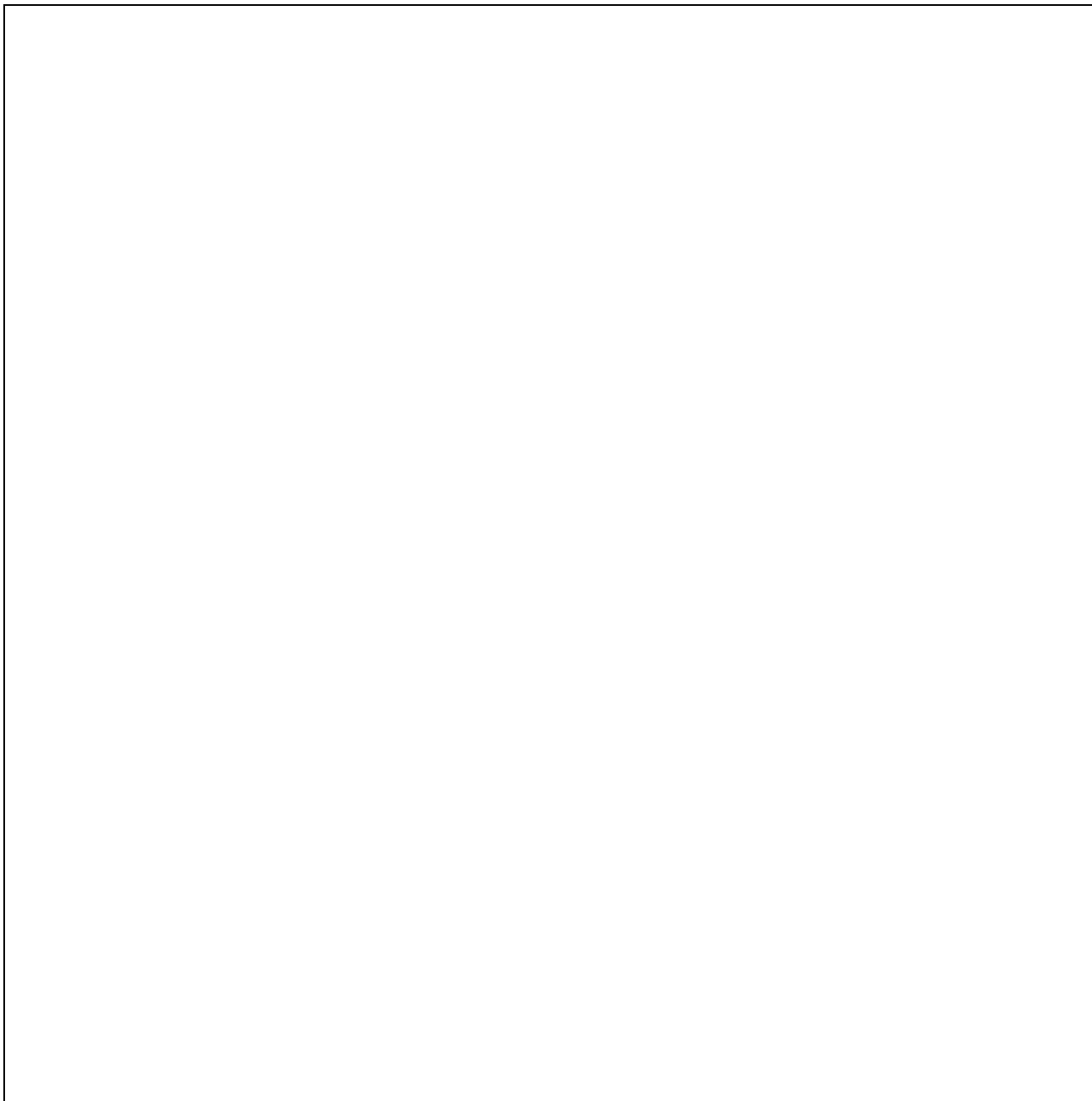
〇〇〇。

3. 過去に本研究開発課題に関連する研究がAMEDに採択されているか

無し

有り（有りの場合、事業名、研究期間、課題管理番号及び当該研究開発課題名を以下に明示すること。）

（概要図がある場合には以下表外に挿入してください。）



## 2 研究計画・方法

### 【2.1 研究開発全体像と進捗】

- ・ 研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を記入してください。
- ・ 研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」等の具体的な役割を明確にしてください。
- ・ 複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入してください。
- ・ 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、項目別のマイルストンの内容、実施期間、スケジュールや担当者が分かるように記載してください。
- ・ マイルストーンには個々の研究開発項目について、達成上重要な項目をマイルストーンに設定しスケジュールを記載ください
- ・ 委託研究開発費には各研究開発項目に必要な直接経費を記載ください
- ・ 各マイルストーンに示した研究の開始時期と終了時期を両方向矢印（青）で記載し、マイルストーン間で依存関係（あるマイルストンの終了後に結果を確認して別のマイルストーンを開始する必要がある等）がある場合、が上下の矢印（赤）で示してください。
- ・ 当該研究の成否が研究全体に影響を与えるものについては太い矢印で示してください。

1. 研究開発の主なスケジュール（ロードマップ）														
研究開発項目 ・マイルストーン	担当者 氏名	第1年度 (R4年度)				第2年度 (R5年度)				第3年度 (R6年度)				達成率
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
(1) ○○病の治療法選択と長期予後 (CQ1) ・患者診療録情報を利用したレトロスペクティブ研究 ・患者レジストリを利用したプロスペクティブ研究  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	栄目戸 南尾 千代田	←————→				←————→								
(2) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	栄目戸	←————→				←————→								
(3) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	南尾	←————→				←————→								
(4) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	千代田					←————→				←————→				
(5) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○	栄目戸 千代田					←————→				←————→				

・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円															
(6) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	栄目戸 南尾														
(7) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○  ・委託研究開発費（直接経費）： ○百万円	栄目戸 南尾 千代田														

## 【2.2 研究開発項目別 研究開発概要】

- ※ 研究開発項目の番号およびマイルストーンは上記【2.1 研究開発全体像と進捗】と対応させて下さい。
- ※ 各研究分担者はいずれかの研究開発項目には氏名が入っていることを確認して下さい。
- ※ 研究開発項目に応じて適宜、表を追加または削除してください。
- ※ 研究開発担当者氏名は本研究開発項目を担当する研究開発代表者、研究開発分担者及び研究開発担当者を記載してください。本項目に関するとりまとめを行う研究者（研究開発担当者等）については下線を引いてください。（研究参加者は記載不要です。）

研究開発項目(1)	〇〇病の治療法選択と長期予後 (CQ1)
研究開発担当者氏名(フリガナ)	1) <u>栄目戸 太郎 (エイメド タロウ)</u> 2) 南尾 花子 (ミナミオ ハナコ) 3) 千代田 次郎 (チヨダ ジロウ)
所属機関・部署・役職	1) 大手町大学 ・大学院医学研究科・教授 2) 日比谷大学医学部附属病院・内科・医長 3) 大手町大学 ・大学院医学研究科・助手
<p><b>研究開発項目の概要</b></p> <p>CQ1 について、患者診療録の情報を利用したレトロスペクティブ研究を行い、初期の治療法選択と長期予後の関係を探査する。患者診療録の情報は……。調査結果を元にプロスペクティブ研究の計画を作成し実施する。</p> <p><b>マイルストーン1 患者診療録情報を利用したレトロスペクティブ研究</b></p> <p>担当者：〇〇</p> <p>目的及び内容、達成される成果</p> <p>〇〇〇…</p> <p>[第1年度9月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)</p> <p>記載不要 (6月8日に「〇〇〇…」から修正)</p> <p>[第1年度3月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)</p> <p>〇〇〇…</p> <p><b>マイルストーン2 患者レジストリを利用したプロスペクティブ研究</b></p> <p>担当者：〇〇</p> <p>目的及び内容、達成される成果</p> <p>〇〇〇…</p> <p>[第1年度9月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)</p> <p>記載不要 (6月8日に「〇〇〇…」から修正)</p> <p>[第1年度3月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)</p> <p>〇〇〇…</p>	

研究開発項目(2)	〇〇〇〇…
研究開発担当者氏名(フリガナ)	1) <u>栄目戸 太郎 (エイメド タロウ)</u>

所属機関・部署・役職	1) 大手町大学 ・大学院医学研究科・教授
<b>研究開発項目の概要</b> ○○○…  <b>マイルストーン1</b> ○○○… 担当者：○○ 目的及び内容、達成される成果 ○○○…  [第1年度9月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) 記載不要 (6月8日に「○○○…」から修正)  [第1年度3月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) ○○○…  <b>マイルストーン2</b> ○○○… 担当者：○○ 目的及び内容、達成される成果 ○○○… [第1年度9月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) 記載不要 (6月8日に「○○○…」から修正)  [第1年度3月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) ○○○…	

研究開発項目(3)	○○○…
研究開発担当者氏名(フリガナ)	1) 南尾 花子 (ミナミオ ハナコ)
所属機関・部署・役職	1) 日比谷大学医学部附属病院・内科・医長
<b>研究開発項目の概要</b> ○○○…  <b>マイルストーン1</b> ○○○… 担当者：○○ 目的及び内容、達成される成果 ○○○…  [第1年度9月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) 記載不要 (6月8日に「○○○…」から修正)  [第1年度3月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。) ○○○…	

〇〇〇…

マイルストーン 2 〇〇〇…

担当者：〇〇

目的及び内容、達成される成果

〇〇〇…

[第 1 年度 9 月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)

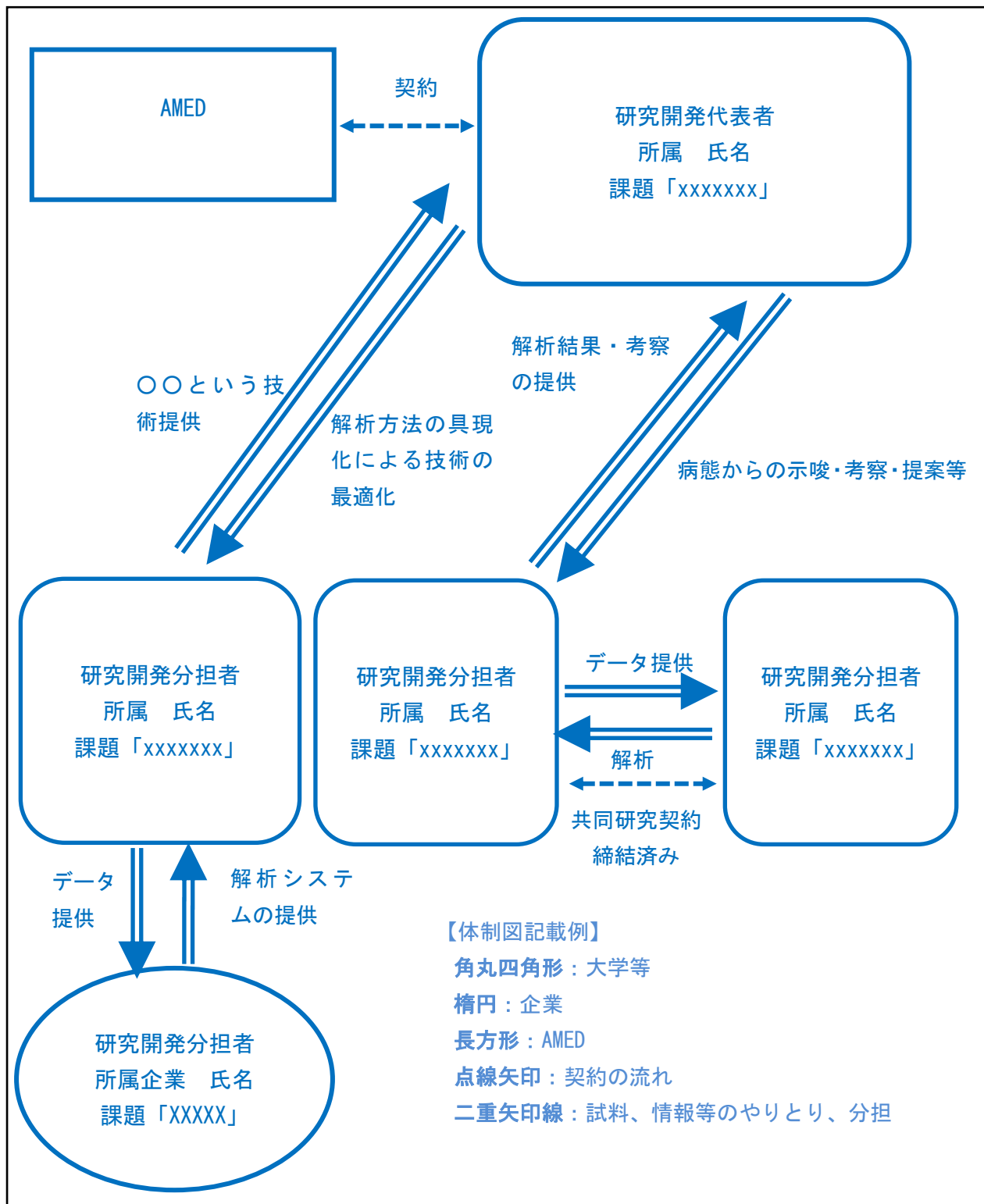
記載不要 (6 月 8 日に「〇〇〇…」から修正)

[第 1 年度 3 月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)

〇〇〇…

【2.3 体制図】（研究開発代表者、研究開発分担者、協力企業等の役割を具体的に記載してください）

- ・ 契約の矢印（点線矢印）を記載して下さい。既に契約を締結済みの組織等がある場合は契約済みであることを、契約の内諾が得られている等の場合はその旨を明記すること。ただし、AMED と研究代表者の間には契約の矢印を記載してください。
- ・ 「B-1. 病態解明・若手」について学術的な体制、異分野融合研究を推進、「B-2. 病態解明・異分野」については異分野融合での研究を採択条件としていますので、担当する課題名に加えて役割を具体的に記載ください。







	<input type="checkbox"/> 無（理由：本研究開発課題は創薬を目的としていないため）
7. 毒性学専門家	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （主な関与： <input type="checkbox"/> 無（理由：本研究開発課題は創薬を目的としていないため）
8. 薬物動態専門家	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （主な関与： <input type="checkbox"/> 無（理由：本研究開発課題は創薬を目的としていたため）
9. 臨床薬理専門家	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （主な関与： <input type="checkbox"/> 無（理由：本研究開発課題は創薬を目的としていないため）
10. 情報技術（ICT や AI 等を含む）専門家	<input type="checkbox"/> 有（詳細：研究協力者 大手町大学・情報処理工学 教授 ○○ ○○） （専門分野と実績：人工知能（AI） / AI を活用した画像診断法の開発） （主な関与と連携が必要な理由：取得した画像データを、AI を用いて処理・解析するための助言を行う。病理診断の精度を高めることを目的として、本研究班が保有する画像のデータを、AI の専門である○○教授の持つ○○技術を用いて処理・解析する。） <input type="checkbox"/> 無（理由：
11. プロジェクトマネージャー	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （保有資格：○ PMP (PMBOK) ○ PMS (P2M) ○ その他 [ ] ) <input type="checkbox"/> 無（理由：本研究開発課題は臨床研究を実施しないため）
12. その他	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （主な関与： <input type="checkbox"/> 無（理由：
13. その他	<input type="checkbox"/> 有（詳細： （主な関与： <input type="checkbox"/> 無（理由：

※その他は具体名に修正して記載ください。欄が不足する場合は追加して記載ください。

## 【2.5 レジストリ・試料のリポジトリについて】

※本研究開発課題で構築又は利用予定のレジストリがあれば記載してください。

0. レジストリ及び試料のリポジトリの有無	
リポジトリ	<input type="checkbox"/> 有 有を選択した場合は 1. レジストリ名を記載 ください <input type="checkbox"/> 無
試料のリポジトリ	<input type="checkbox"/> 有 有を選択した場合は 2. 試料のリポジトリ名 を記載ください <input type="checkbox"/> 無

1. レジストリ名	XXXX
レジストリ運営母体	学校法人大手町大学 医学研究科
対象疾患	○○病
目的	項目
	<input type="checkbox"/> 自然歴調査 <input type="checkbox"/> 治療等の実態調査 <input type="checkbox"/> 患者数や患者分布の把握 <input type="checkbox"/> 患者 QOL 調査 <input type="checkbox"/> 治験又はその他の介入研究へのリクルート <input type="checkbox"/> 治験対照群としての活用 <input type="checkbox"/> 製造販売後調査への活用 <input type="checkbox"/> 試料採取 <input type="checkbox"/> バイオマーカーの探索 <input type="checkbox"/> 遺伝子解析研究 <input type="checkbox"/> その他



○○○○○○○○○○・・・・。

## 【2.6 知的財産について】（適宜、知財担当者と相談の上、記載してください。）

1. 知的財産権の帰属	<input type="checkbox"/> 本研究開発の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第17条第1項各号に規定する4項目を「国」をAMEDに読み替えて遵守すること、本研究開発結果に係る発明等を行ったときはAMED指定の様式に則った書面にて遅滞なくAMEDに報告すること及びAMEDが実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本研究開発の受託者である自らに帰属させることを希望する。
2. 計画と関連する出願済み及び出願予定の特許（複数ある場合は、コピーアンドペーストにより適宜表を追加してください。）	
出願番号	※公開番号も合わせて記載。国際特許がある場合は、WO番号で記載すること。
発明の名称	
出願日（優先日）	年 月 日（特許権残存期間： 年 月）
審査請求	<input type="checkbox"/> 権利化済み <input type="checkbox"/> 請求中 <input type="checkbox"/> 未請求
分類	<input type="checkbox"/> 物質 <input type="checkbox"/> 用途 <input type="checkbox"/> 製剤 <input type="checkbox"/> 製法 <input type="checkbox"/> スクリーニング法 <input type="checkbox"/> 遺伝子 <input type="checkbox"/> その他（ ）
発明者	<input type="checkbox"/> 開発責任者 <input type="checkbox"/> 共同研究者 <input type="checkbox"/> 国内第三者 <input type="checkbox"/> 海外第三者
出願人（特許権者）※	<input type="checkbox"/> 発明者個人 <input type="checkbox"/> 自機関 <input type="checkbox"/> 共同研究機関 <input type="checkbox"/> 国内第三者 <input type="checkbox"/> 海外第三者
出願国	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> PCT（○移行前 ○移行済み（移行国：○米国 ○欧州 ○その他（ヶ国）
審査請求（日本対象）	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（ 年 月）
成立国	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 米国 <input type="checkbox"/> 欧州 <input type="checkbox"/> 中国 <input type="checkbox"/> 韓国 <input type="checkbox"/> その他（ヶ国）
ライセンスアウト	<input type="checkbox"/> 済（○独占的、○非独占的） <input type="checkbox"/> 交渉中 <input type="checkbox"/> 未
特許権譲渡	<input type="checkbox"/> 済（○全譲渡、○部分譲渡） <input type="checkbox"/> 交渉中 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 予定無し

※出願人（特許権者）が研究開発代表者または研究開発分担者の所属機関でない場合、その機関との関係（契約内容）のわかる資料（契約書の写し等）を添付して下さい。

## 【2.7】倫理面への配慮

1. 遵守すべき研究に関する指針等（公募要領 第11章 11.5 参照）	<input type="checkbox"/> 医薬品医療機器等法 <input type="checkbox"/> 再生医療等の安全性の確保等に関する法律 <input type="checkbox"/> 臨床研究法 <input type="checkbox"/> 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 <input type="checkbox"/> 遺伝子治療等臨床研究に関する指針 <input type="checkbox"/> 遺伝子組換え（生物等）規制法／カルタヘナ法 <input type="checkbox"/> 動物実験等の実施に関する基本指針 <input type="checkbox"/> その他の指針等（指針等の名称： ）
2. 本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※「有」の場合は、予定される内容及び倫理委員会の通過状況を記入してください。

対象疾患	予定される内容、実施時期、倫理委員会の通過状況
〇〇病	〇〇病患者レジストリ構築、20〇〇年×月～20〇〇年×月。 20〇〇年×月に△△病院における倫理委員会を通過（番号：〇〇〇〇）
〇〇	〇〇〇〇
3. 中央倫理審査委員会等での審査または審査の依頼を予定している	<input type="checkbox"/> 中央倫理審査委員会等で審査する（機関名：） <input type="checkbox"/> 中央倫理審査委員会等では審査しない <input type="checkbox"/> 未定
4. 人権の保護及び法令等の遵守への対応	

## 【2.8 対象製剤・製品等について】

0. 開発品目の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
1. 対象製剤・製品またはプロトタイプ の名称・内容など	〇〇合成阻害剤				
2. 対象製剤・製品または プロトタイプの入手方法及び確保 について	〇〇社より 10000錠提供済み（非臨床用） 〇〇社より 20000バイアル無償提供（MTA 締結済み）（臨床用）				
3. 薬事承認状況	米国及びカナダにおいては、〇〇病について承認済み。△△病、☆ ☆病については未承認。 国内においてはいずれの疾患についても未承認。				
4. 企業協力内容 （予定を含む）	評価（事前・中間・事後）および進捗管理の際の同席 <input type="checkbox"/> 有り / <input type="checkbox"/> 無し				
4. 「A. 医療機器ステップ1」 「B-1. 病態解明・若手」 「B-2. 病態解明・異分野」	内容	予定/確定	書面/口頭	協力企業名	内容の詳細
	<input type="checkbox"/> 製剤・製品等の 提供	<input type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意	〇〇株式会社	〇〇〇〇 〇〇・・・。
	<input type="checkbox"/> 人的リソースの 提供	<input type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意		
	<input type="checkbox"/> 技術提供	<input type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意		
	<input type="checkbox"/> 非臨床試験/治 験の実施	<input type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意		
	<input type="checkbox"/> そ の 他 ( )	<input type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 予定	<input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意		
	<input type="checkbox"/> 無				
5. 企業導出見込み	有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	書面/口頭 <input type="checkbox"/> 書面合意 <input type="checkbox"/> 口頭合意	導出先企業名 POC 取得を前提に〇〇社が薬事申請を 行うこと、RX 年 X 月迄に条件を整理し 書面にて覚書を締結することの合意を 得ている。		
6. PMDA レギュラトリーサイエンス 戦略相談	<input type="checkbox"/> 実施済（内容：事前面談実施済み。対面助言を XX 月頃実施予定。） <input type="checkbox"/> 未施行（理由：）				
7. オーフアン指定制度	<input type="checkbox"/> 既に指定を受けている <input type="checkbox"/> 申請中または申請を予定している <input type="checkbox"/> 申請する予定はない				
8. 先駆け審査指定制度	<input type="checkbox"/> 既に指定を受けている <input type="checkbox"/> 申請中または申請を予定している <input type="checkbox"/>				

	申請する予定はない
9. 先進医療B	<input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 申請済み <input type="checkbox"/> 承認済み <input type="checkbox"/> 該当しない
10. 患者申出療養制度	<input type="checkbox"/> 未申請 <input type="checkbox"/> 申請済み <input type="checkbox"/> 承認済み <input type="checkbox"/> 該当しない

### 3 研究業績

本提案に関連する政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)、学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、1.2.1 概要欄に引用した文献から主要な論文 5 報を抽出し、概要欄に記載された参照番号順に記載し、業績との関係性がわかるように紐付けてください。概要欄に引用した論文以外は記載しないでください(引用文献が 5 報未満も追加しないでください)。著者名は研究代表者の氏名に下線を引いてください。また、記載いただいた論文・著書は漏れなく e-Rad 上に任意資料として添付してください。

※研究開発代表者、研究開発分担者を合わせて 5 報以内としてください(6 月 8 日に修正)。

※e-Rad への別添リストとして記入してください。「漏れなく添付」としてはありますが、e-Rad へのアップロードは容量制限があります(15MB 程度)。容量制限を超えてしまった場合は、内容が理解できなくなる範囲で「カラーではなくモノクロ(グレースケール、二階調)にする」、「画質を落とす」等、容量を下げることを試みてください。

※ネット上で閲覧可能な場合は URL を付記してください。

#### 研究開発代表者 : ○△ ○□

<論文・著書>

1. M. Suzuki, J. Tanaka, H. Yamada, et al. Study of……. Nature. 11:1111-22, 2015.
  - ○○症の△△を××する因子を□▽◇を●●●すること●□▽×を評価することで見いだした。
2. . . . .
  - ○○症の原因遺伝子となる CBA 遺伝子を●●□□▽解析により見だし、×△×することによりモデル動物を作成した。
3. Management of …… 4<sup>th</sup> ed. Vol. 1, Neurological management of……. Tokyo: Otemachi-Press; 2015. 100p.
  - . . . . .
  -

#### 研究開発分担者 : □□ ○○

<論文・著書>

4. . . . .
  -
5. . . . .
  -



#### 4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート・研究内容重複の有無

研究開発代表者及び研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

<注意>

- ・現在申請中・申請予定の研究助成等について、本提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、日本医療研究開発機構創薬事業部創薬企画・評価課まで連絡してください。
- ・他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

研究開発代表者：○△ ○□

##### (1) 提案時点で受入中（予定含む）の研究費

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R4年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] 研究経費総額（代表の場合）	エフォート（%）	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中（予定含む）の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由
R4年度○○財団研究助成金（R4年度・○○財団）	××と□□の研究（○○○○）	代表	1,000 [1,000] 総額 2,000 (千円)	10	研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額） 査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。
○○事業（H31～R4年度・AMED）	××と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [5,000] (千円)		研究とは××の視点から調査 研究代表者の場合、研究開発課題全体（直接経費）の総額を記載 例）(1,000+1,000（分担者））

##### (2) 本研究開発課題の研究費

- ・金額は全て直接経費で記載ください。
- ・「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合（その他の活動エフォート含む）、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（%）を記入してください。

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R4年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] 研究経費総額	エフォート（%）	受入中（予定含む）の研究費で行う研究内容との重複の有無 ※研究費の不合理な重複を排除する観点から事実に基づいて申告して下さい。
【本研究開発課題】 (R4～R6年度)	研究開発課題全体（直接経費）の総額 例）(6,000+1,000（分担者））×3年 (○○○○)	代表	6,000 [18,000] 総額 21,000 (千円)	30	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り <input type="checkbox"/> 無し

##### (3) 本研究開発課題以外に応募中の研究費

- ・金額は全て直接経費で記載ください。
- ・「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合（その他の活動エフォート含む）、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（%）を記入してください。

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R4年度の研究経費（直接経費） [期間全体の額] 研究経費総額（代表の場合）	エフォート（%）	本研究開発課題で行おうとする研究内容との重複の有無 ※本事業への応募段階において他の競争的資金制度等への応募を制限するものではありません。



科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究 (R4～R5 年度・日本学術振興会)	〇〇と△△の□□への依存性に関する調査研究 (〇〇〇〇)	代表	3,000 [9,000] 総額 9,000 (千円)	20	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り <input type="checkbox"/> 無し
R4 年度〇〇財団研究助成金 (R4 年度・〇〇財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [1,000] (千円)		<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り

上欄と同様に研究代表者の場合、研究開発課題全体 (直接経費) の総額を記載

(4) その他の活動 エフォート: 20 %

研究開発分担者: □□ 〇〇

(1) 提案時点で受入中 (予定含む) の研究費

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割 (代表・分担の別)	R4 年度の研究経費 (直接経費) [期間全体の額] 研究経費総額 (代表の場合)	エフォート (%)	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中 (予定含む) の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由
R4 年度〇〇財団研究助成金 (R2 年度・〇〇財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	代表	1,000 [1,000] 総額 2,000 (千円)	10	本研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額 (直接経費) (予定額) 研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額 (直接経費) (予定額) 研究により統合的に理解が進むため。
〇〇事業 (H31～R4 年度・AMED)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [5,000] (千円)	10	本研究開発期間全体 (直接経費) の総額を記載例) (1,000+1,000 (分担者)) 研究により統合的に理解が進むため。

申請者本人への配分予定額 (直接経費)

研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額 (直接経費) (予定額)

研究代表者の場合、研究開発課題全体 (直接経費) の総額を記載例) (1,000+1,000 (分担者))

(2) 本研究開発課題の研究費

- 金額は全て直接経費で記載ください。
- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合 (その他の活動エフォート含む)、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率 (%) を記入してください。

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割 (代表・分担の別)	R4 年度の研究経費 (直接経費) [期間全体の額]	エフォート (%)	受入中 (予定含む) の研究費で行う研究内容との重複の有無 ※研究費の不合理な重複を排除する観点から記載してください。
【本研究開発課題】 (R4～R6 年度)	〇〇と△△の相関に関する実験的研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [3,000] (千円)	30	配分予定額 (直接経費) 研究開発期間全体で使用する総額 (直接経費) (予定額)

配分予定額 (直接経費)

研究開発期間全体で使用する総額 (直接経費) (予定額)

(3) 本研究開発課題以外に応募中の研究費

- 金額は全て直接経費で記載ください。
- 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を 100%とした場合 (その他の活動エフォート含む)、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率 (%) を記入してください。

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割 (代表・分担の別)	R4 年度の研究経費 (直接経費) [期間全体の額] 研究経費総額 (代表の場合)	エフォート (%)	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中 (予定含む) の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究 (R3～R4 年度・日本学術振興会)	〇〇と△△の□□への依存性に関する調査研究 (〇〇〇〇)	代表	3,000 [9,000] 総額 9,000 (千円)	20	上欄と同様に研究代表者の場合、研究開発課題全体 (直接経費) の総額を記載

上欄と同様に研究代表者の場合、研究開発課題全体 (直接経費) の総額を記載

R4 年度〇〇財団研究 助成金 (R4 年度・〇 〇財団)	××と□□の研究 (〇〇〇〇)	分担	1,000 [1,000] (千円)	10	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り <input type="checkbox"/> 無し
-------------------------------------	--------------------	----	--------------------------	----	---

(4) その他の活動      エフォート： 20 %

## 5 これまでに受けた研究費とその成果等

本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、AMED の研究費とそれ以外の研究費に分けて、次の点に留意し記述してください。

※それぞれの研究費毎に、資金制度名、期間（年度）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入の上、研究成果及び中間・事後評価（AMED の研究費の配分機関が行うものに限る。）結果を簡潔に記述してください。

### 研究開発代表者：○△ ○□

#### 【AMED の研究費】

(1) AMED●●研究事業、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。

(2) AMED●●事業、H26～H28、「○○に関する研究」、分担者、10,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。

#### 【それ以外の研究費】

(3) 科学研究費補助金●●研究、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。

### 研究開発分担者：□□ ○○

#### 【AMED の研究費】

(1) AMED●●研究事業、H29～R1、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。

(2) AMED●●事業、H26～H28、「○○に関する研究」、分担者、10,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。

#### 【それ以外の研究費】

(3) 科学研究費補助金●●研究、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

研究成果及び中間・事後評価結果：××××の成果を得た。